

次の話は、北海道のあるラジオ番組で、「お悩み相談室」に電話をかけてきた母親の話です。

私には小学校三年生の双子の娘がいます。姉があかり、妹があおいといいます。先日、家で二人に理科の問題を教えていたところ、次のような問題がありました。

「雪がとけると  になる。」  にあてはまる言葉を漢字一字で答えなさい。

双子のうち、妹のあおいはわりと理科が好きで、この問題に難なく「水」と答えました。もちろん、正解なので○をつけてあげたのですが、困ったのは姉のあかりの答えなのです。姉は、どちらかという理科が苦手で、学校でも先生におかしな質問をして困らせてしまうこともあつたようです。この問題にも「春」と答えました。私は、最初は×をつけかけたのですが、この答えにも一理あるのではと思い直し、×をつけるのをためりました。私が、悩んでいるのを見かねたのか、妹は、この姉の答えを見て、

「お母さん、だめだよ。これは理科のテストなんだから」

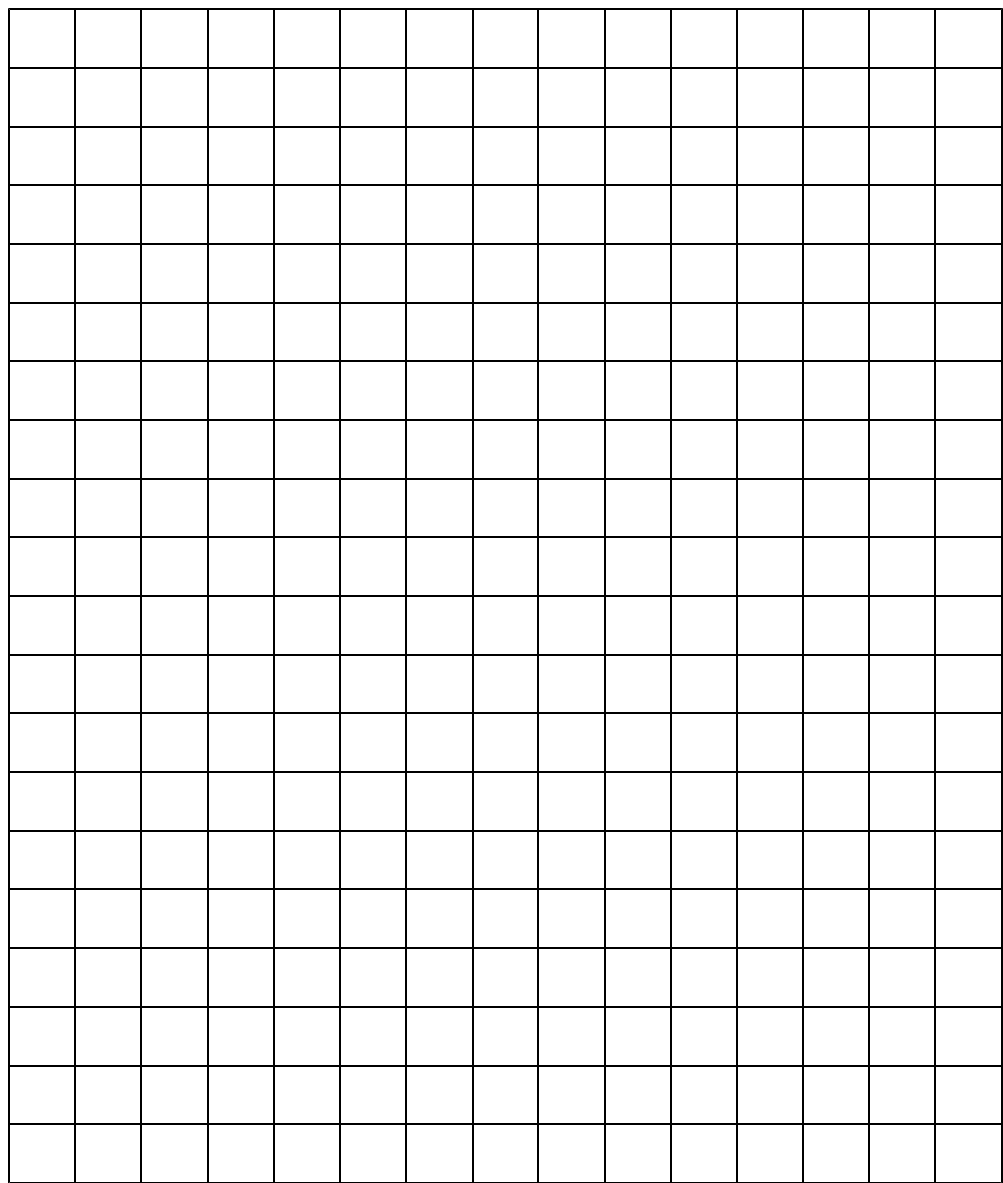
とお説教を始める始末です。しかし、だからといって、この答えに×をつけてしまってもよいものかどうか悩んでいます。教えてください。

(1) 姉のあかりの答えを妹のあおいはなぜ「だめ」と考えたのですか。簡潔に答えなさい。

(2) 母が×にするのをためらうのはなぜですか。「北海道では」に続くように答えなさい。

北海道では

(3) あなたが「お悩み相談室」の回答者になったつもりで、あとの原稿用紙に相談への回答を十行以上、十五行以内で書きなさい。



15 行

10 行

《解答》

(1)

理科のテストだから。

《解答例》

(2)

(北海道では) 雪が溶けると、暖くなり、春の訪れを感じるから

《解答例》

(3)

雪がとけると水になると答えた妹さんはもちろん、春になると答えたお姉さんもよい感性をお持ちですね。どちらにも○をつけてあげたいというお母様の優しいお気持ちがよく伝わります。

しかし、お尋ねの「春」という答えには、きちんと×をつけましょう。雪がとけて春になることもあるでしょうが、雪がとければいつでも春が来るわけではありませんね。たとえば、手のひらに置いた雪が体温でとけたからとあって、春は来ません。お姉さんには、その鋭い感性を認めつつ、きちんと理科の学習を復習させてください。

《評価のポイント》

A：①②③をすべて満たし、十行以上、十五行以内で書いている。

B：①②③のいずれか二つを満たし、十行以上、十五行以内で書いている。

C：A・Bの基準を満たさないもの。

- ① 姉の答えに○をつけるべきか悩んでいるという相談内容をとらえている。
- ② 「○をつける」もしくは「×をつける」など、自分の意見を端的に述べている。
- ③ 具体例や根拠などを挙げて、自分の意見を述べている。